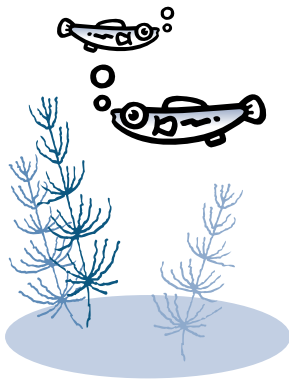
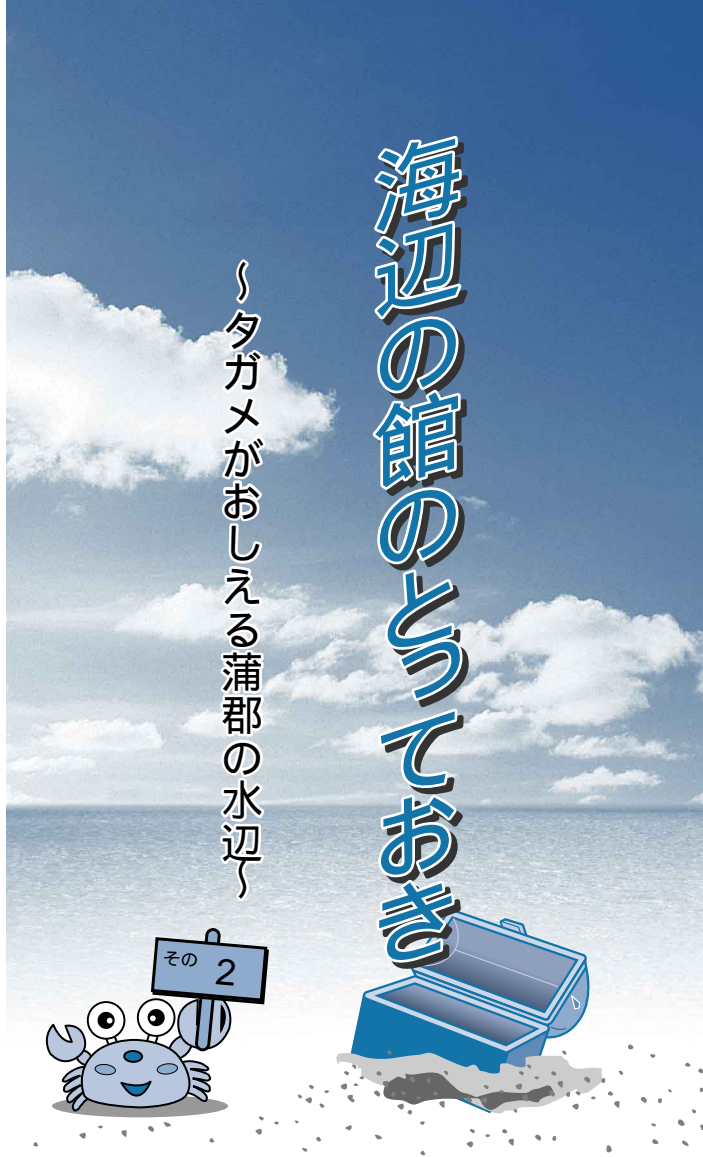


海辺の館のとうておき



〜タガメがおしえる蒲郡の水辺〜



水辺を身近に感じる

今年、竹島水族館でひとつの特
別な催しものを行いました。それ
は、展示水槽の一角でリレー式の
季節展示を行ったことです。

自然界では、春になると日照時
間が長くなって、気温も上昇しま
す。これにもない、水中では小
さな微生物やミジンコなどに代表

されるプランクトンが大量発生し
ます。魚たちはそれに合わせて卵
からかえり、水の張られた田んぼ
ではオタマジャクシが泳ぎ、カエ
ルの大合唱が始まります。川では、
婚姻色をまとった小魚たちが群れ
で泳いでいます。水の中が生命で
溢れ、元気になる季節です。そん
な、この時期ならではの旬の生き
物たちを野外からスカウトしてく
いて、紹介パネルとともに展示をし
たのです。

この季節展示はなかなかの人気
で、子どもたちは、最近目にする
機会が少なくなってきた生き物た
ちにくぎ付けでしたし、お父さん

たちも懐かしそうな目で見ては、
子供たちに解説をしている風景が
水槽の前で見られました。



雨上がり、散歩中のツチガ
エルに出会いました。

水辺のスカウトマン

蒲郡には、まだまだ田んぼが多
いですし、小さな川や水の流れが
あります。橋から川をのぞけば、
オイカワやカワムツなどの魚をみ
ることができますし、川の石をひ
っくり返せば、カゲロウやトビケ
ラの幼虫がくっついていきます。田
んぼの水をひとすくいすれば、そ
のなかにはたくさんミジンコが
泳いでいます。オタマジャクシも
たくさんいます。もちろん、みん

なの人気者アメリカザリガニもい
ますね。今回の採集調査では、こ
の他にも、ホウネンエビ、カイエ
ビ、アマガエル、カワヨシノボリ、
タガメ、タイコウチ、ドジョウな
ど、たくさん生き物をスカウト
することができました。



カワヨシノボリ。ぴよこぴよ
こと泳ぎ回る ひょうきん者。

このように、蒲郡ではあちらら
ちらで水辺の生き物と身近に接す
ることができるのです。仕事帰り
や休日にはスカウトマンとなり、
頻繁に水辺へ出かけていますが、
採集をしていると子供たちによく
出会います。最近では地域の方々が、
話しかけてきてくれたり、あいさ
つをしてくれることもとても多く